

広報

こおりまち

11

Nov.2023
vol.647



元気いっぱい笑顔はじける
[幼稚園運動会]





町地域防災訓練が10月7日、陸合小学校で行われました。今年、県内初の弾道ミサイルの飛来を想定した避難訓練を実施。参加者らは、Jアラートの一報を受け、万正寺地下歩道へ速やかに移動し、避難姿勢を取るなど、

適切な避難行動を確認しました。体育館では、土の作りやロープワークなど、自衛隊や防災協定締結団体の協力によるワークショップが行われ、地域住民の防災意識の高揚と災害対応力の強化が図られました。

1_弾道ミサイルの飛来を想定し、地下歩道で避難姿勢を取る参加者 2_災害時などに役立つさまざまなロープの結び方を習う 3_適切な土のうの積み方を自衛隊が実演 4_参加者による放水訓練 5_災害ボランティア「愛・知・人」による応急簡易瓦作製

自助・共助・公助で防災力向上 地域防災訓練



町商工会・ふくしまポークフェス実行委員会（町商工会青年部）主催の福島ブランド豚の祭典「ふくしまポークフェス in 桑折」が10月8日、ふれあい公園で開かれました。当日は、町産豚肉のロイヤルピーチポークをはじめ、麗山高原豚

やあぶくま三元豚など、福島県産ブランド豚肉を使用した厳選メニューを用意した15店舗が集結。食欲をそそる香りに包まれた会場には、県内外から約7,400人が来場し、ここでしか味わえないご当地グルメを楽しみました。

1_オープニングを飾る桑折ウィンズの演奏 2_ロイヤルピーチポークのホットドッグ 3_販売開始前から長蛇の列が 4_麗山高原豚の角煮 5_エゴマ豚のトンテキ 6_昼ごろには売り切れが出るほどの賑わい 7_レイモパートナーズによるフラダンス

福島ブランド豚肉の祭典 ふくしまポークフェス in 桑折



桑折町議会議員新体制 12名の議員決まる

町議会議員一般選挙が10月1日に行われ、次の方が当選しました（数字は議席番号・敬称略）。当選証書付与式は10月2日、役場で行われ、平井吉衛選挙管理委員会委員長より当選証書が手渡されました。平井委員長は「選挙戦で示された熱い思いで議会運営にあたることも、支持された方々の代弁者として、町発展のために力を発揮し、未来ある桑折町のために尽力されることを願う」とあいさつしました。

	氏名	現・新	総得票数
当選	羽根田ひとみ	現	1,005
当選	石幡政子	現	663
当選	原 賢志	現	566
当選	半沢正保	新	437
当選	佐藤武朗	現	393
当選	斉藤 謙	元	348,475
当選	川名静子	現	333
当選	川村滋道	新	329
当選	齋藤松夫	現	315,524
当選	半澤 高	現	292,634
当選	岡本貴士	現	243,359
当選	鈴木隆志	現	180,005
一	平井國雄	元	115

※小数点以下の票は、票の按分結果によるものです。当選人となるには、法定得票数以上の得票が必要です。

■投票結果

当日有権者数	9,614人
投票総数	5,277票
有効投票数	5,221票
無効投票数	56票
投票率	54.89%
※法定得票数	108,770票



長谷 富子 さん
はせ とみこ

再任 教育委員
(令和5年10月1日～令和9年9月30日)



鈴木 敏弘 さん
すずき としひろ

再任 固定資産評価審査委員会委員
(令和5年10月1日～令和8年9月30日)



佐藤 久一 さん
さとう きゅういち

新任 監査委員
(令和5年10月16日～令和9年10月15日)

再任 固定資産評価審査委員会委員
(令和5年10月1日～令和8年9月30日)

次の方々が、記載の委員に選任・任命されました。



町内4小学校の学習発表会が10月21日、各校で開かれました。半田醸芳小では、伝統の半田銀山祇園囃子や盆踊りを演奏し、睦合小では、役になりきった表現豊かな演技を児童らが披露。伊達崎小では、ボディパーカッションや楽

個性あふれる表現力 小学校学習発表会

器を使ったダンス、醸芳小では、侍たちが海を渡る壮大な演出の劇を披露しました。共に協力し合いながら、自分らしさを堂々と表現する児童らの姿に、会場に詰めかけた保護者からは、大きな拍手が送られました。

1・2_ 息びつりの迫力ある太鼓演奏と来場者と一緒に踊った盆踊り(半田醸芳小) 3_ ステージ上で堂々と役を演じる児童たち(睦合小) 4_ 歌に合わせて楽しくダンス(伊達崎小) 5・6_ 個性豊かなキャラクターになりきり会場を沸かす(醸芳小)



「笑顔満祭」をテーマに、醸芳中学校の文化祭「醸中祭」が10月14日に開かれました。合唱コンクールでは、各クラスがこれまで練習してきた成果を存分に発揮し、緊張感が漂う中、美しいハーモニーが体育館に響き渡りました。職員合唱

一人一人が輝く舞台 「笑顔満祭」醸中祭

では、生徒たちから熱烈な声援を受け、懸命に歌う先生たちの姿に盛り上がる場面も。ステージ発表では、吹奏楽部による工夫を凝らした演奏やダンス、歌唱などが披露され、一人一人が輝き、笑顔あふれる醸中祭となりました。

1_ 指揮・ピアノ・歌それぞれの表現が重なり合う合唱コンクール 2_ ステージ上で熱いダンスを披露 3_ 笑顔あふれる会場 4_ 今年のテーマを描いたビッグアート 5_ 動きや衣装で工夫を凝らした吹奏楽部の演奏 6_ 笑いを誘う教職員による劇 7_ 生徒作品の展示

感謝と誇りを胸に 醸芳小150周年記念式典



▶ 全校生での校歌斉唱と代表者児童による発表

明治6年に桑折小学校として開校した醸芳小学校の創立150周年を祝う記念式典が9月22日、同校で行われました。式では、児童発表が行われ、はじめに橋本弦樹さん(6年)が「歴史ある学校に通うことができて誇りに思う。これから50

年、100年とずっと歴史が続いていてほしい」と発表。次に、鈴木柑南さん(6年)が「美しい校歌は自慢の校歌。今後、下級生に伝えたい」と話し、全校生で大好きな醸芳小学校への思いを共有しました。

広告



元気いっぱい笑顔はじける 幼稚園運動会

醸芳幼稚園の運動会が10月7日、園庭で行われ、園児たちは元気いっぱい競技を楽しみました。今年も、参観者の人数制限のない通常通りの開催となり、園庭には多くの保護者などが集まりました。ダンスやかけっこ、玉入れや

親子での競技、チーム対抗リレーなど、どの種目においても思いきり体を動かし、練習の成果を発揮していました。一生懸命に頑張る園児たちをさらに盛り上げようと、手拍子や拍手による応援にも力が入り、大盛り上がり。の運動会となりました。

1_ 元気いっぱい「がんばるぞー！」 2_ 狙い定めて玉入れ 3_ 波をくぐって魚を捕まえゴールを目指す 4_ 両手にポンポン楽しくダンス 5_ チームの勝利に「やったー！」 6_ ゴール目指して全力疾走 7_ 息ピツタリのパルードダンス 8_ 曲に合わせてフープダンス



1_高橋町長に目録を手渡す福田社長(右) 2_自社の取り組みと町への思いを熱く語る福田社長(左)

企業版ふるさと納税寄附300万円 (株)フクダ・アンド・パートナーズ

株式会社フクダ・アンド・パートナーズによる企業版ふるさと納税の寄附贈呈式が9月28日、役場で行われ、福田哲也代表取締役社長が「町の防災力強化に役立ててほしい」と高橋宣博町長に目録を手渡しました。

同社は、主に環境配慮型の物流・商業施設開発や水素エネルギーによる物流事業を展開するほか、国や自治体と連携し、再生可能エ



高橋町長(左)へ目録を手渡す馬場所長(中央)

町と「健康増進に関する連携協定」を締結している明治安田生命保険相互会社から寄附金60万4千500円が贈呈され、その贈呈式が10月12日、役場で行われました。

明治安田生命保険相互会社 寄附金贈呈

町は、令和3年度の協定締結以来、毎年寄附を受けており、健康測定

社会福祉法人コクーンと協定締結
福祉避難所設置運営に関する協定
高橋町長は「専門職のスタッフがいます施設が福祉避難所となることは大変心強い。災害対応力の強化がより一層図られる」とあいさつ。安彦慶一理事長は「高齢化社会の中で、一人でも多くの人を助けられるよう尽力する」と話しました。



協定書を持つ高橋町長(左)と安彦理事長(右)

【標語の部】

◆町長賞
納税で 未来へつなぐ 笑顔の輪
醸芳中2年 渡邊 朔伽
◆町教育委員会教育長賞
つくつちやおう！ 明るい未来を 税金で
伊達崎小6年 宮田 紗奈



▲標語と書の部を合わせて、応募総数470点の中から見事優秀作品に選ばれた皆さん

◆入選
消費税 わたしにできる 納税だ
伊達崎小5年 安彦 結菜
◆入選
納税で 国を支える 一員に
醸芳中2年 古山 未侑

◆入選
納税は みんなで取り組む 町づくり
睦合小6年 大越 郁翔
◆入選
税金を 笑顔つなげる 手助けに
醸芳小6年 菅野 心菜

◆入選
税金は 健康安全 人のため
醸芳小5年 遠藤 淳平
◆県北地方振興局長賞
税金で 安心できる 町づくり
半田醸芳小6年 渡辺 紗加

◆町議会議員賞
納税は 豊かな国への 道標へ
半田醸芳小5年 高橋 王羽
◆福島地区税務協議会長賞
納税で 笑顔あふれる ふるさとに
睦合小5年 佐藤 結莉菜

【書の部】

◆町長賞
自主納税
浅野 蓮心
醸芳中1年 浅野 蓮心

◆福島地区税務協議会長賞
納税
高橋 みいな
醸芳小6年 高橋 みいな

◆町議会議員賞
納税
古山 結菜
睦合小6年 古山 結菜

◆町教育委員会教育長賞
自主納税
緑上 舞香
醸芳中1年 緑上 舞香

◆自主納税
本 田 麗奈
半田醸芳小5年 本 田 麗奈

◆入選
自主納税
菅野 斗吾
醸芳中1年 菅野 斗吾

◆入選
自主納税
石井 心優
醸芳中1年 石井 心優

◆入選
納税
安彦 咲来
半田醸芳小6年 安彦 咲来

◆入選
納税
平野 美悠
醸芳小6年 平野 美悠

◆入選
税金
菅野 泰瑠
醸芳小5年 菅野 泰瑠

地域で見守る意識高める 高齢者見守り声かけ訓練

高齢者が行方不明や迷子になったという想定のもと、実際に捜索や声かけを行う「高齢者見守り声かけ訓練」が9月20日、町内で行われました。

訓練には、介護関係事業所の職員や薬剤師、民生委員、警察官など約40人が参加。高齢者役6人

が、町内の商店や郵便局などを訪れ、参加者らによる声かけやスマートフォンで読み取るとQRセンターの電話番号が表示される「見守りQRコード」の利用方法を確認しました。地域全体で高齢者を見守る体制づくりが図られました。



▶高齢者役の人に貼られた二次元コードで情報を確認

認知症への理解深める 認知症フレンドリー講座

認知症フレンドリー講座が9月24日、イコーゼで行われました。

当日は、町民約30人が参加し、講話や認知症本人のインタビューなどを聞き、認知症への理解を深めました。VR（バーチャルリアリティ）体験では、バスに乗る時の



▶認知症の人が見ている世界をVRで体感する参加者

見えにくさや幻視が見えるなどの映像が映し出され、認知症による日常生活への影響を体感。参加者は「認知症について誤解していることもあった」「認知症の人を一人の人として向き合い、寄り添いたい」との感想が寄せられました。

水害乗り越え 待望の開通 中北沢橋開通式

過去最大級とも言われた台風19号(令和元年10月)の影響により決壊した佐久間川に掛かる中北沢橋の架け替え工事が完了し、その開通式が10月11日、現地で行われました。

県による河川治水対策として、令和3年度から着手された佐久間川の護

岸整備。その一環で中北沢橋の架け替え工事が行われました。高橋町長は「地元住民をはじめ、関係者の皆さんのご尽力に敬意を表する。大災害を忘れることなく、末永く愛される橋となることを祈念する」と話し、開通の喜びを分かち合いました。



▶式に参加した地元住民の皆さんと行う渡り初め

貴重な資源を再利用 古着・小型家電の特別回収

ごみ減量化と貴重な資源のリサイクル推進を目的とした、古着類と小型家電の特別回収が10月7日、役場駐車場で行われました。

回収件数102件、衣類約650キ、小型家電約312キを回収しました。回収した衣類



▶古着類や小型家電は資源として再利用できます

は、株高良を通して、東南アジアなどに輸出し、再利用されます。また、町では、ごみの出し方教室を行っています。特別回収の詳細も説明しますので、生活環境課 環境係（☎582-2123）まで気軽に相談ください。

広告

桑折町公式 LINE



広報こおり・お知らせ版など町の情報がスマホに届く！

実現しよう 男女共同参画社会 アンコンシヤス・バイアス（無意識の思い込み）への気づきのすすめ

各国と比べて、男女共同参画が十分でない日本。その原因の一つに、社会全体に根付く固定的な性別役割分担意識や無意識の思い込み（アンコンシヤス・バイアス）の存在が挙げられます。アンコンシヤス・バイ

アスに気づかずしていると、その無意識から生まれた言動が相手を傷つけたり、キャリアに悪影響を及ぼしたり、自分の可能性を狭めてしまったりすることがあるため注意が必要です。「普通そうだ」「こうあるべきだ」などの決めつけや押しつけがその一例です。「子育て中の女性に長期出張は無理だ」「この仕事は男性には不向きだ」などと頭ごなしに決めつけず、相手を尊重し理解しようとする姿勢で話をするのが重要です。自らの言動について「これは私のアンコンかも」と疑うなど、アンコンシヤス・バイアスに気づこうと意識してみましましょう。

参考：内閣府男女共同参画局発行
共同参画2021年5月号

決めつけ・押しつけの例	
価値観の決めつけ言葉	・「普通」そうだ ・「たいてい」こうだ など
能力の決めつけ言葉	・どうせムリ・どうせダメ ・そんなことできるわけない など
解釈の押しつけ言葉 (違う解釈を受け入れない)	・そんなはずはない ・こうに決まっている など
理想の押しつけ言葉 (自分の理想を相手に求める)	・こうある「べき」だ ・こうでないとダメだ など

後 西山城草刈りボランティア
世に引き継ぐために

桑折西山城を守る会主催（町共催）の桑折西山城草刈りボランティアが9月30日、現地で行われました。

当日は、雨が降る中、同会や一般町民、町内企業、役場職員など約120人が参加し、史跡桑折西山城跡や県天然記念物の万正寺の大カヤの環境美化活動を実施しました。

今後も、桑折西山城を守る会と町は、町の大切な宝である桑折西山城を後世に引き継ぐための活動を積極的に行っていきますので、ご理解とご協力をお願いします。



▲早朝から雨が降る中、草刈り作業を行う参加者の皆さん

伊 伊達氏発祥バスツアー
達氏ゆかりの地を巡る

桑折西山城を守る会主催の伊達武将隊と巡る「伊達氏発祥バスツアー」が10月15日に行われました。朝から雨が降り続けるあいにくの天気でしたが、県内外から39人が参加し、町の歴史を探索しました。

当日は、奥州・仙台おもてなし集団の伊達武将隊より、伊達政宗や支倉常長、町歴史案内人、梁川町郷土史研究会による解説・案内のもと、伊達氏に関連する地を巡りました。桑折西山城を守る会と町は、今後も町の大切な宝である桑折西山城を後世に引き継ぐため、伊達氏発祥の地をPRするため、さまざまな活動を行っていきます。



▲長い歴史を持つ町指定有形文化財の観音寺を訪れる参加者の皆さん

広 告

広 告

広 告

日 行政連絡員連合会研修会
ごろから備える防災意識

地域防災力向上を図るための行政連絡員連合会研修会が10月14日、役場で行われました。

当日は、秋田桜彩福島河川国道事務所流域治水課長から、令和元年東日本台風の被害とその後の取り組みについて説明を受け、被害の大きさと復旧事業について理解を深めました。また、福島テレビ(株)の斎藤恭紀気象予報士が、記録的猛暑や局地的な大雨のメカニズム、桑折町で起こりうる災害への備えなどをテーマに講演。参加者らは、地域の代表として知見を深め、地域防災力向上への意識高揚を図りました。



▲猛暑や大雨のメカニズムなどを図や写真を示しながら具体的に説明する斎藤予報士

ア 福島県ファミリーシアター事業
ニメイムを楽しむ

町小学校演劇教室が9月25日、地域交流センターで行われ、町内4小学校の1年生から4年生の児童、約290人が一堂に会し、「あともむの時間はアンデルセン」（劇団あともむ）を鑑賞しました。

児童たちは、棒と輪っかなどの単純な道具だけで動物や花など表現する“アニメイム”というパフォーマンスに驚いたり、フラフープでできる遊びに実際に参加したりするなど、アンデルセン童話独特の世界感に触れ、そのワクワクする展開に、大歓声を上げて楽しんでいました。



▲まるで生きているように見えたアニメイムの怪獣に見入る児童たち

桑 市町村対抗福島県ソフトボール大会
折町チーム奮闘

第10回市町村対抗福島県ソフトボール大会が10月21日と22日に、相馬光陽ソフトボール場で開かれ、熱戦が繰り広げられました。

桑折町チームは、中島村との1回戦、前半から失点を許す苦しい展開でしたが、最終回に6対6の同点に追いつき、抽選の結果勝利を収めました。本宮市との2回戦は、初回に7失点を許す厳しい展開となり、一時3点差まで追い上げましたが、反撃及ばず、5対10で試合終了。惜しくも勝利を逃しましたが、最後まで諦めず、果敢に攻める選手らの姿がありました。

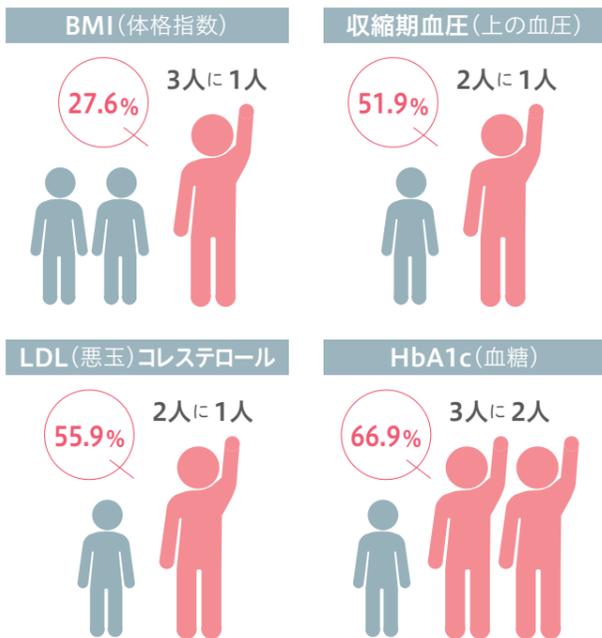


▲本宮市との対戦の様子。先発投手として伊藤選手

広 告

図1

令和4年度特定健診で
要指導や要医療に該当した人の割合



Check

検査数値に異常があった人へ

結果説明会を11月21日(火)から28日(火)に開催します。予約の上ご相談ください。

町では、保健師や管理栄養士が、皆さんの生活習慣をお聞きし、からだの仕組みを考えながら、どんな工夫が生活習慣の中で必要か一緒に考え、サポートします。訪問指導や電話相談などを実施しています。希望する人は、健康福祉課 健康増進係(☎582-1133)までご相談ください。

広告

健診結果は必ず確認!
令和4年度の特定健診で、「要指導」や「要医療」に該当した人の割合を検査項目別(図1)で見ると、BMIが25以上の人(肥満)では27.6%、収縮期血圧(上の血圧)が高い人では51.9%、LDL(悪玉)コレステロール値が高い人では55.9%、HbA1c(血糖)値が高い人では66.9%の人が、「要指導」や「要医療」に該当しています。

どの検査項目も、異常な値であっても症状はありませんが、放置すると血管や心臓の負担増加や、動脈硬化が悪化する要因となります。また、BMIの増加に伴い、血圧や血糖が増加していますが、内臓脂肪の蓄積が血圧や血糖値を上げる要因となりますので、適正体重の維持がとても大切です。

令和4年度特定健診の結果で、検査値が「医療機関の受診が必要で、未治療な人」の割合は、9.0%です。この数値は、県の5.8%、国5.4%と比較し、高い状況です。健診結果が届いたら、内容を必ず確認しましょう。結果の見方や医療機関での受診が必要かどうかなど、不明な点は健康福祉課 健康増進係(☎582-1133)まで、お気軽にご相談ください。

Check

令和5年度
健診未受診の人へ

特定健診を12月11日(月)に追加実施します。9月・10月に実施した特定健診をはじめ、最近健診を受けてない人は、ぜひ健診を受けて、自分自身の健康状態を確認しましょう。

特定健診を希望する人は、予約制になりますので、健康福祉課健康増進係(☎582-1133)までご連絡ください。



健診受診率
町の健診受診率は(表1)、コロナ流行前の令和元年度は57.4%でした。令和2年度はコロナによる自粛などの影響もあり、50.3%まで下がりましたが、令和4年度は53.6%まで改善しています。それでも約

半数は未受診であることから、1年に1回は健診を受診し、自分の健康状態を確認するよう、身近な人と声を掛け合い、受診率を高めましょう。
メタボ該当率
メタボリックシンドロームに該当した人の割合の推移(表1)は、コ

表1 受診率とメタボリックシンドロームの推移

年度	健診受診率	メタボ該当率			メタボ予備群率		
		全体	男	女	全体	男	女
H30年度	52.1%	21.6%	31.6%	13.0%	13.7%	20.1%	8.1%
R元年度	57.4%	19.3%	30.0%	10.5%	9.8%	14.9%	5.6%
R2年度	50.3%	19.4%	28.9%	11.3%	11.2%	17.6%	5.7%
R3年度	51.8%	19.9%	30.0%	11.0%	10.9%	17.5%	5.0%
R4年度	53.6%	21.4%	31.6%	12.6%	10.8%	15.9%	6.3%

(KDBシステムより)

ナ禍であっても、全体的に減少傾向でしたが、令和4年度は増加しています。男女別では、男性は3割以上がメタボリックシンドロームに該当し、女性の約2.5倍となっています。



特定健診の結果を確認しましょう

特定健診の結果から見る

町民の健康状態!

特定健診を受けると、普段は見えない体の状態を、数値で確認することができます。今回は、健診結果から見る、町民全体の健康状態についてお知らせします。

広告

11/1	WED	広報こおり11月号 広報こおり「お知らせ版」	★
2	THU		♡
3	FRI	旧伊達郡役所・誕生祭 ◎井上内科クリニック ☎581-2202	
4	SAT		
5	SUN	こおりヘルスアップDAY2023 ◎大木内科医院 ☎575-3343	
6	MON		♡
7	TUE	4・7か月児健診 (R5年3月・6月生)	
8	WED	おはなし会	★
9	THU		
10	FRI	健康チェック&相談日 ウォーキングチャレンジ事業	★◆
11	SAT	桑折学習塾 (中学1・2年、釧芳小、ウォーキングチャレンジ事業、「バルーンに挑戦&ゴム鉄砲」)	
12	SUN	◎さとう整形外科クリニック ☎581-0123	
13	MON		♡
14	TUE	1歳6か月児健診 (R4年3月・4月生)	
15	WED	広報こおり「お知らせ版」 成人講座「七宝焼き」	
16	THU	成人講座「男性のための料理教室」	♡
17	FRI		★◆
18	SAT	桑折学習塾 (中学3年)	
19	SUN	ふくしま駅伝 ◎掛田中央内科 ☎586-1315	
20	MON		♡
21	TUE		
22	WED	成人講座「秋の寄せ植え」	★
23	THU	◎大山クリニック ☎583-2136	
24	FRI		◆
25	SAT	桑折学習塾 (中学生)	
26	SUN	オープンキッズスクール「エコバックづくり」 ◎おの整形外科クリニック ☎527-1055	
27	MON		♡
28	TUE	すくすくカフェ「ママトーク」	
29	WED		★
30	THU		♡
12/1	FRI		★◆
2	SAT	桑折学習塾 (中学生)	
3	SUN	◎かしの木内科クリニック ☎551-1411	
4	MON		♡
5	TUE	4・7か月児健診 (R5年4月・7月生) クリスマスのフラワーアレンジメント	

●成人講座 ●子ども向け講座 ◎休日当番医
◆母子手帳交付・すくすくの日
(☎582-6045)へ事前にご連絡ください。
【子育て支援センター】:イコーゼ 10:00～11:30
♡ベビールーム(1か月～1歳5か月ごろのお子さんと保護者)
★キッズひろば(1歳6か月ごろ～就園前のお子さんと保護者)

Recipe

管理栄養士のおすすめレシピ

豆腐とはんぺんの
野菜ハンバーグ

塩分
1.4g



■材料 (4人分)

- 絹ごし豆腐…………… 400g
- はんぺん …………… 200g
- 桜えび …………… 大さじ1
- ごぼう …………… 約10cm
- もやし …………… 200g
- 万能ねぎ …………… 2本
- 卵 …………… 2個
- 油……………小さじ2
- ポン酢……………大さじ2

【1食分の栄養価】 エネルギー 185kcal/たんぱく質15.0g / 脂質8.2g / カルシウム134mg / 鉄2.2mg / 塩分1.4g

■作り方

- 絹ごし豆腐はキッチンペーパーで水気を切る。ごぼうは4～5cm長さのせん切りにして下茹でする。万能ねぎは小口切りにする。
- 絹ごし豆腐とAをポリ袋に入れ、はんぺんをつぶしながらよく混ぜ合わせる。
- フライパンに油を入れて熱し、②の袋の端を切り、16等分に絞り出して中火で2分焼く。裏返して中火でさらに2分焼く。
- 皿に盛り、ポン酢をかけて出来上がり。

ここがポイント!

合いびき肉の代わりに絹ごし豆腐とはんぺんを使用することで、エネルギーを約70%カットしています。

check

肺炎球菌予防接種を受けましょう!

65歳以上の人を対象に肺炎球菌予防接種を実施しています。今年度の対象者へは4月に個別通知を送付しています。まだ、接種を行っていない人は接種期間が令和6年3月31日までですので、早めに指定医療機関にて接種してください。



11月は虐待防止月間です

近年増えてきている児童虐待。その実態はさまざまで、殴る蹴るなどの暴力にとどまらず、食事を与えず放置したり、しつけや罰と称し熱湯をかけたり、お風呂に沈めたりして、小さな命が絶たれてしまうといった悲しいニュースが相次いでいます。



- ✓ 身体的虐待 ●殴る ●蹴る
●やけどをさせる ●戸外に閉め出す など
- ✓ 心理的虐待 ●暴言を浴びせる ●きょうだいの差別
●家庭内での暴力・暴言を見聞きさせる ●無視する など
- ✓ ネグレクト ●食事を与えない ●身なりが不衛生
●夜子どもだけで家に置く ●登校(園)させない など
- ✓ 性的虐待 ●わいせつな行為、性行為の強要 ●性器を触らせる
●ポルノビデオを見せる・被写体にする など

これらはすべて
虐待です!!

児童虐待相談件数で、最も多いのは心理的虐待です。

児童相談所によせられる相談内容は「心理的虐待」の割合が最も多く、子どもを叩いていなくても、「こんなこともできないの?わからないの?何度言ったらわかるの?馬鹿な子ね!!」など罵声を浴びせたり、きょうだい間の差別「兄姉はできるのに何であなたはでき

ないの?何も買ってあげないからね!」と言ったり、子どもの目の前で夫婦喧嘩や、家庭内のDVを見聞きさせたりする「面前DV」など、これらはすべて子どもの心(精神)や脳の発達への影響が心配される心理的虐待となります。

そうすると
こんな結果になる可能性も…

- 心的外傷後ストレス障害 (PTSD)
- うつ病 例:周囲が信じられず、引きこもる。
- 依存症 (アルコール・薬物・ゲーム・ギャンブル) 例:他に快楽を求める。
- 自殺企図 例:自分なんかいなくなればいいと思ってしまう。など

夫婦喧嘩や怒鳴り声、暴言は子どもの心身の発達に大きく影響します。

暴言や面前DVにより
脳の一部分が変形

怒声や暴言は子どもの脳に深刻な影響を与えます。見たくないものや聞きたくないものを受け取らなくていいように脳が変形してしまうからです。



そうならないために、
保護者のストレス要因を
少しでも減らしましょう。

- 職場や家事のストレス
- 経済的なストレス
- 看護や介護のストレス
- 子どもの発育のストレス など

ストレスを溜めてしまいがちな人は、まじめで自分だけで頑張ってしまう場合が多いというデータがあります。家族で話し合ったり、関係機関に相談したりすることが大切です。



もし自分自身で「このままだと虐待しそう…」や、近隣の人が「あその家、大丈夫かな?」と思ったら、

迷わず『189 (いちはやく)』へお電話を!!

TOWN'S STAR ★
まちの人キラリ



秋晴れの中全力でプレー
町民ゴルフ大会で頂点に

高橋利至さん (右) = 総合優勝 =
渡邊美恵子さん (左) = 女性優勝 =

第65回秋季こおり町民ゴルフ大会が9月17日、伊達市パーシモンカントリークラブで行われ、82人が参加しました。

総合順位は以下の通りです。
▶ 優勝 高橋利至、準優勝 渡邊美恵子、第3位 熊本喜一 (敬称略)

INFORMATION

旧伊達郡役所活用事業
あとリエ夢²木彫展



旧伊達郡役所活用事業「吉田みち子とあとリエ夢² (むむ) 木彫展」が10月7日から11日まで開催されました。

同展には、代表の吉田みち子さんの日展初入選作品「情熱のスペイン」をはじめ、吉田さんのグループによる木彫約60点が展示。約450人の来場者は、木のぬくもりが感じられる作品を鑑賞しました。来場者から「なかなか見られないすばらしい作品を見ることができた」「大きな作品が多く、迫力があつた」などの感想が寄せられました。

● 郡役所活用事業に興味のある人は、教育文化課まで。

図書だより

遊学館「よも～よ」 ☎ 582-5388

▶ 今月のおすすめ / 秋の夜に読みたい本



一般書

■ 図書館のお夜食
原田ひ香：著 (ポプラ社)

東北地方の書店に勤めるものの、うまくいかず、仕事を辞めようかと思っていた樋口乙葉は、SNSで知った、東京の郊外にある「夜の図書館」で働くことに。そこは、普通の図書館と違い、開館時間が夜7時から12時までのため、まかないとして“実在の本に登場する料理”が出てくる。また、蔵書は亡くなった作家の本という、いわば本の博物館のような図書館だった。

NEWS 10月27日～11月9日は読書週間
本を読んで、よみくじを引こう

「よも～よ」では、読書週間に合わせて、「よみくじ」ならぬ「よみくじ」イベントを行います。期間中、来館して本を借りると、1日1枚「よみくじ」が引けます。「今日の運勢」や「あなたにおすすめの本や作家」が載っているほか、プレゼントをお渡しします。ぜひご来館ください。



マルベリーこおり

園事務局 ☎ 582-3129

誰でも気軽にできる！新時代のエクササイズ
ドイツ式脳トレ「ライフキネティック教室」

人やモノの名前がパッと出てこなかったり、車の運転時にヒヤッとすることはありませんか？

ライフキネティックは、運動に脳トレを組み合わせたエクササイズで、2つ以上の単純動作を同時に行うことで、認知機能低下の予防や反応速度・記憶力の向上などにつながります。脳に新しい刺激を与えて、脳の若返りを目指しましょう。

- 活動日 毎週火曜日 10:00～11:30
- 場所 町民体育館
- 講師 ライフキネティック日本支部公認
マスタートレーナー 大内克泰先生
- 参加料 1回/会員500円・未会員700円
- 持ち物 屋内シューズ・飲み物・タオル

前回の様子



INVITING COMMUNITY
ZONE FOR EVERYONE

生涯学習だより

はじめてのDIYに挑戦
電気ドリルを使ってベンチづくり

キッズスクール「キッズDIY～ベンチを作ろう～」が10月15日、イコーゼ敷地内のクラブハウスで行われ、会員8人が参加しました。

使用するのは、子ども用の「低速ドリル」。講師の内村勝男さんから使い方を教わり、初めて触る電気ドリルに緊張しながら、まずは木にネジを差し込む練習をしました。コツを掴めたところで、いよいよ本番。はじめにベンチの足の部分を製作し、その後、足に天板を取り付けました。「もう少しネジをまっすぐにしよう」などと、互いに声を掛け合い、協力して作業を進めました。最後に、ベンチの裏側に「制作日」や「作成者の名前」を色とりどりのペンで書き、みんなでベンチに座って、完成を喜び合いました。出来上がったベンチは、イコーゼや体育館の入り口に設置してあります。ぜひ手作りの温もりに触れてみてください。



1_完成した満足感で笑顔いっぱいの子供たち 2_ドリルで打ち込む人、板がずれないように押える人と、自然と役割分担 3_紙やすりを使って、角をなめらかに 4_記念に日付と名前を施して完成



地域で見守る
認知症への理解深める

成人講座「認知症サポーター養成講座」が10月19日、イコーゼで行われ、参加者15人がキャラバンメイト (町地域包括支援センター職員ら) の話を聞きました。はじめに、桑折町の現状を把握。その後、身近に認知症の人がいたら、どのような対応をしたらよいか、接する時の心構えについて学びました。講師の持地純子さんは「認知症は、早期に対応することが大切。偏見をもたず、温かい目で見守ることができる地域にしていきましょう」と呼びかけました。



ボッチャで交流
スポーツの秋を満喫

公民館館長杯ボッチャ大会が10月11日、イコーゼで行われ、20人が参加しました。パラリンピックの正式種目ともなった「ボッチャ」。目標の球に向かって、自分のチームの球を投げ、いかに近づけられるかスコアを競いました。9チームに分かれて予選を行った後、決勝戦を行いました。「強めに投げて」「次はあの玉を狙おう」などの指示が飛び交い、盛り上がりました。「次は勝ちたい」との感想も聞かれ、スポーツの秋に気持ちいい汗を流しました。



物が多い悩みに
お片付け術講座

成人講座「お片付け術講座」が9月28日、イコーゼで行われ、33人が参加しました。福島市生涯学習指導者の岸本正輝さんを講師に招き、断捨離するコツを教わりました。もともと片付けが苦手だった岸本さん。参加者から物を捨てられない思いを聞き取り、理由別に分類。それぞれの気持ちに共感しながら、実体験をもとに考え方を伝授しました。参加者からは「自分の気持ちと向き合い、心が楽になった」などと前向きな感想が多く聞かれました。

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS | ごみ減量化インフォメーション 生活環境課 ☎582-2123

雑がみを出しやすくするための一工夫

もやせるごみには、**チラシやコピー用紙、カレンダーや封筒**などが多く混入しています。これらは、雑がみとしてまとめて、**地域の資源回収活動や古紙回収時に出しましょう**。貴重な資源としてリサイクルされ森林資源を守ることができます。

雑がみを出す際は、ひもで十文字に縛って出しますが、あらかじめ空き箱などにひもをセットしておくとう簡単に縛って出すことができます。



- ▲空き箱に切れ込みを入れ、ひもを十字に縛ってセットします。
- ▲空き箱に雑がみを入れていきます。
- ▲雑がみが溜まってきたら、ひもを縛って取り出します。

町のごみ排出量

※1人1日あたりの排出量

令和5年8月

1,115g 前月比+39g
福島県平均(令和3年度)1,029g

分別で迷ったら…

伊達地方衛生処理組合のホームページで検索



令和5年度 自衛官募集 募集人員・試験内容など、詳細は問い合わせください。			
募集種目	資格	受付期間	試験期日
陸上自衛隊 高等工科学校 生徒	推薦 男子で中卒(見込含)17歳未満かつ学校長が推薦できる者	10月1日～12月1日	令和6年1月6日～8日のいずれか1日
	一般 男子で中卒(見込含)17歳未満	10月1日～令和6年1月5日	1次:令和6年1月13日・14日のいずれか1日 2次:令和6年1月25日～28日のいずれか1日
自衛官候補生	男女 18歳以上33歳未満	年間を通じて受付	受付時にお知らせします

自衛隊福島地方協力本部 福島募集案内所 ☎545-7995

広告



SYUNNOSUKE HONMA

社名は、世界中をITで照らしたいという意味から「LIGHT」と名付けたいです。

わたしの夢

Dreams come true.

世界へ羽ばたくIT会社社長
しゅんの すけ
本間 俊之介さん (醸芳中3年生)

私の夢は、IT関連の会社を設立し、社会に役立つさまざまなツールを生み出していくことです。小学生の時、祖父母にタブレットをプレゼントし、操作方法などを教えていくうちに、ソフトウェアやハードウェアに興味を持ち、誰もが使いやすい新たなデバイスを自分の手で作り上げたいと思うようになりました。最近では、パソコンを使ってテスト結果を集計・分析してみたり、プログラミングが学べるサイトを見たりしながら、IT分野への関心を深めています。将来は、IT最先端のシリコンバレーにある大学に進学し、そこで培った知識や技術をもとに、社会に貢献できる革新的なデバイスを生み出したいです。

こおりスマイル You have a good smile.



佐藤 星空ちゃん
月音ちゃん

これからも姉妹仲良くね
ママより♡



松浦 綺咲ちゃん

ニコニコ笑顔で大きくなってね
ママより♡

町民の皆さんの笑顔の写真を募集します。年齢は問わず、赤ちゃんから学生さん、大人の方まで大歓迎！
①最近撮影した写真
②氏名(ふりがな)・性別
③メッセージ(20字程度)を記入して応募してください。
【応募先】総合政策課
☐seisaku@town.koori.fukushima.jp



二次元コードから簡単にメール送信できます▶

まちのお知らせ

Town information.

マイナンバーカード申請サポート

職員が出張して申請のお手伝いをします

役場職員が職場や町内会館、ご自宅などを訪問し、マイナンバーカードの申請をサポート！完成したカードはご自宅へ郵送します。

- 対象
企業や団体、家族、友人同士など(人数制限なし)
- 対応日時
原則、平日9:00～12:00 / 13:00～16:30の間

- お願い
会場手配、申請者取りまとめ、申請書配布などの準備は、申込団体でお願いします。
- お問い合わせ
国税務住民課 住民国保係 ☎582-2114

みんなのSDGs



運送業を通じてSDGsの目標達成に取り組む皆さん。男女を問わずドライバーを募集中！

届けたいのは安心・安全と真心 —— 環境に配慮しながら地域に貢献

有限会社ゑび屋

大正3年の創業以来、桑折町の物流を支えている有限会社ゑび屋。環境への配慮を心掛けながら事業に取り組んでいます。トラックで荷物を運ぶ際に使用する「パレット」は、木製のものだと約5年で傷んでしまいます。本来であれば廃材として処分するところを発想転換し、希望する家庭に薪燃料として提供する再資源化の仕組みを作りました。車のバンパーの原料となる樹脂製のパレットやコンテナ、不要となった梱包材であるラップ・段ボールなども、「資源」として提供し、再利用に繋がっています。

町を盛り上げたいという思いから、小中学校の演奏会の際には、楽器の運搬を担うなど、さまざまな活動を通し地域に貢献しています。和泉守昭代表取締役社長は「環境に配慮した設備を積極的に導入したい。バイオ燃料のような、新たな再生エネルギーの開発にも挑戦し、持続可能な社会の実現に貢献していきたい」と思いを語りました。



【編集後記】

▶「醸中祭」で毎年行われる合唱コンクール。緊張した面持ちでステージに上がる生徒の皆さんからは、静まり返った会場の雰囲気の前に、より一層身を引き締める様子がかがえました。十数年前、自分も歌っていた歌は今でも口ずさめるほど、合唱コンクールの思い出は鮮明で、朝練をした日々やその年で教員を引退することとなった担任の先生が、自分たちの歌唱姿を見て大泣きし、もらい泣きしそうになったことを思い出しました(大越)

◆人口(前月比)10月1日付

人口	計	11,086人	(-9)
※住民基本台帳/外国人含む	男	5,386人	(-5)
	女	5,700人	(-4)
世帯数		4,622世帯	(0)
転入など	転入	21人	出生 6人
	転出	20人	死亡 16人

◆今月の納税

- ・国民健康保険税(普通徴収5期)
- ・介護保険料(普通徴収5期)
- ・後期高齢者医療保険料(普通徴収4期)
- ・伊達西根堰土地改良区費(後期)
- ・個人事業税(2期)

期限 **11月30日** ☎

◆住民票・戸籍・印鑑・税証明交付/印鑑登録/マイナンバーカード交付など窓口延長(毎週木曜日、午後7時まで。祝日除く。)

※当日下午5時までに税務住民課(☎582-2114)へ要予約。